



1月号



かがやき

令和3年1月8日

上柴西幼稚園だより

<教育目標 あかるく やさしく たくましく>

君はすごいぜ！

新年明けましておめでとうございます。

2021



元旦の朝の日本列島は数年に一度の強烈な寒波に見まれ日本海側は雪景色という厳しい朝となったようです。ここ深谷は写真からもわかるように初日の出を駅より望むことができました。太陽の力強いエネルギーは、日の出前からあたりをぐんぐんと照らし、顔を覗かせた瞬間に光の矢を届けました。なんとという速さ、早朝の冷たい顔に光の暖かさを直ぐ感じました。この神秘的で特別な朝の光に有難さを感じずにはいられず、すぐさま今年も園児・保護者の皆様にとって安全で良い一年でありますようにと祈りました。また現実では、コロナウイルスの感染拡大は止まらず、新たな局面を迎えざる得なくなっています。その中で感染には注意しながらも、今大切なことは何かをも気づかされます。普段は見過ごしがちな人との絆、全力を尽くす医療・物流関係の皆さんの努力……。当たり前のことができることの有難さに、日本を陰で支えている皆さんの努力があるということです。今後も続くこの生活に感謝を忘れず、さらに自分たちにもできることを続けたいと思いました。

さて、今年の幼稚園はこのようにコロナ禍で、新たな取組(3歳児教育や有料預かり保育)が実施される変革の年でもあります。保護者の皆様のニーズに応じながらも園の目標を実現するために、今まで以上に深めた計画・実践の取組が必要とされます。全職員が気を引き締めて取り組んでいかなければならないと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。そしてさらに、新たな幼稚園のスタートの新年にあたり園児の皆さんには、この言葉を贈りたいとおもいます「君はすごいぜ！」です。幼児期は感受性の一番強い時、そして、なんでも受け入れる力がある時期だからです。私たち大人の心豊かな言動をもとに、一生使える自信や一生使えるエネルギーを湧き起こす時だと思っています。そのためにやりたいこと(自発)を突き進める数多くの経験が大切になってきます。君こそが、人の役に立つ未来を担う力を秘めた一人なんです。「すごいぜ」のもとになんでも臆せずに行っていきましょう。私たち職員は、上柴西幼稚園の子供たちのために毎日の活動を大切に歩むことが一番の原点であると思い、日々の夢中になれる瞬間、楽しさ溢れる瞬間、愛ある学びの瞬間、この瞬間の積み重ねが自信につながり最高の自分を作っていくと思い指導を進めていきます。

コロナ禍の中、健康・衛生上のことを第一に置きながら、よりよい幼稚園にするために精一杯努力しますので三学期もご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3つのめばえカルタ今月の目標



- ・基本的生活習慣の確立など園で決めた目標をのせています。
- ・子供の良いところや頑張っていることを見つけ、ほめましょう。学びへの意欲がめばえます。

<4歳児>きかえよう じぶんひとりで できるかな

<5歳児>めざましどけい ちゃんとじぶんではやおきだ

1月のわらい

<4歳児> ☆冬の健康に必要な生活習慣を身につける。

☆気の合った友達と遊びに取り組み、園生活を楽しむ。

☆冬の自然事象に親しみ、興味や関心を持つ。

<5歳児> ☆目的に向かって、工夫したり繰り返したり取り組んだりして、達成できた喜びを味わう。

☆遊びを通して、文字や数に関心を持つようにする。

☆お知らせ 赤い羽根共同募金では、募金にご協力を頂きましてありがとうございました。おかげさまで2,422円集まり、社会福祉法人埼玉県共同募金会に寄付しました。